

解 答

【1】 (1) 左下の部屋 左心室 A 肺 B 小腸

(2) ウ

(3) エ イ

(4) 左下

(5) 1 ○ 2 イ 3 イ 4 ×

(6) ①, ③, ⑤

【2】 (1) 月 い 時刻 ウ

(2) ① ○ ② 遅く ③ a

(3) ア

(4) レキ岩

(5) イ

【3】 (1) C, D, G

(2) B × D ○ F × G ○ H ×

【4】 (1) 16

(2) 5

(3) 40

(4) 70

【5】 (1) A ウ B エ C キ D イ E ク F ア G オ H 力

(2) (ア) × (イ) ○ (ウ) ○ (エ) ○ (オ) ×

解 説

【1】 (3) いずれも、図の下から上の向きに血液は流れています。

(4) 全身に血液を送り出す左心室の壁が、最も厚い筋肉でできています。

【3】 (1) 図1の豆電球に流れている電流の大きさをIとしたとき、A～Hに流れる電流の大きさは、

A $\frac{1}{2}$, B $\frac{1}{2}$, C I, D I, E $\frac{2}{3}$, F $\frac{1}{3}$, G I, H $\frac{1}{3}$ です。

【4】 (1) 支点にかかる力の大きさは 25kg ($8+17$)、棒の右端から棒の重心までの距離は 50cm ($100 \div 2$) より、
 16cm ($(8 \times 50) \div 25$) となります。

(2) 支点から重心までの距離は 30cm ($50-20$) より、右端の糸にかかる力の大きさは 12kg ($(8 \times 30) \div 20$) なので、
 5kg ($17-12$) となります。

(3) 台はかりに 15kg の力がかかるとき、糸にかかる力の大きさは 2kg ($17-15$)、支点にかかる力の大きさは
 10kg ($8+2$) ですから、 40cm ($(8 \times 50) \div 10$) となります。

(4) 右端の糸にかかる力の大きさは 17kg 、支点からおもりBまでの距離は 50cm (($17 \times 20 - 8 \times 30 \div 2$) なので、
 70cm ($20+50$) となります。

【5】 (2) ア 水は 100°C 未満でも蒸発はします。

オ 水が氷になると、体積は増えます。